

## マイケル・スペンサーからのメッセージ：コミュニケーション・ディレクター就任にあたって

「日本フィルとはかれこれ 15 年の長いお付き合いをしてきました。この長い期間に日本の社会は変化し、私はそれを見てきました。今、エデュケーションや教育という概念が変わりつつあるように感じています。これからの若者には、さまざまな「学び方」を身につけていくことが求められています。世の中に溢れている情報のなかで、どの情報を選び、どうやって手に入れ、どのように使うか、どのように生かすか、が重要な要素になってきています。私は「学ぶということ」について、出発点は「好奇心」であり、次に「何を選択するか」であり、さらに「人と人との良い関係を構築していくこと」だと思っています。

音楽を作り上げていく過程で、この 3 つの要素は常に存在しています。音楽は「教育」「学び」のツールとして使えると考えています。他の芸術ジャンルでも同じような実践が行われています。

日本フィルは将来に向けて、地域やエデュケーション部門で新しい関係を構築しようとしている意欲的なオーケストラです。私はコミュニケーション・ディレクターというタイトルをいただき、とてもうれしく思います。日本フィルと

、日本フィルをサポートしてくださるみな様と一緒に、今までにない新しいモデルケースを構築していきたいと思っています。」

---

### 【記者会見】

#### 2014 年度日本フィルの新たな取り組みと

#### マイケル・スペンサーコミュニケーション・ディレクター就任のお知らせ

2014 年度に日本フィルは、「夏休みコンサート 40 年」「九州公演 40 年」「杉並区との友好提携 20 年」「横浜定期演奏会 300 回」など様々な節目が重なる年となります。これを機に、社会におけるオーケストラの役割を改めて見直し、これまでの活動をさらに発展させるために、新たな取り組みを開始いたします。



2014 年 3 月 7 日 15 時～

杉並公会堂（荻窪）グランサロンにて

- ・ 『2014 年度日本フィルの新たな取り組み』
- ・ 『マイケル・スペンサー コミュニケーション・ディレクター就任』

登壇者：平井俊邦（専務理事）

マイケル・スペンサー（コミュニケーション・ディレクター）

伊波 睦（トロンボーン奏者／チーフ・ファシリテーター）

富樫尚代（音楽の森 チーフマネージャー）

益満行裕（企画・制作部部長）